

令和5年度採用説明会 主な質疑応答について

	質問内容	回答
試験関係	グループワークは何人くらいで行うものか	参考に昨年度は5～6人のグループで行った。
	大学院卒の採用はあるか	ある。
	1次試験の1日目と2日目の期間にあいだが空いているが、1日目について合否があるのか。	1次試験は1日目と2日目を合算して合否が発表される。
	職員の市外・市内在住の比率はどうか。試験は市内在住の方が有利か。	市内在住者の比率の方が高いが、市外から通っている人もいる。試験で、市内・市外在住は判断基準になっていない。試験の内容で合否を判断している。
	筆記試験の日を除いて、試験の日程について、希望を出すことは可能か。	1次試験1日目は、電子申請で申請する際に希望日を入力してもらっている。その他の試験については、指定した日時に来ていただくこととなる。
	1次試験の内容について	採用案内パンフレットに記載している以上のことは公表しておりません。
	新卒、既卒の割合はどのくらいか。	採用する際に、新卒・既卒で判断していないので、年度によって違う。
	学歴は専門学校でも良いか	学歴は求めている。年齢制限のみあり、試験の結果で判断していく。
	民間企業から転職を予定しているが、エントリーシートその2の卒業研究の内容について	既卒で転職される方についても、大学等卒業研究の内容を記載する。現在の仕事内容については、面接の際に聞く。
	髪の色が職業柄明るいが、面接の際に影響があるか	採用試験で髪の色を指定していないが、実際に働いた時には、髪の色が明るすぎるといった市民の声があることもある。
採用されるのに運転免許証は必要か	必要ない。働くにあたっては、部署にもよるが市内を公用車で移動することもあるので、取得していただいた方が良い。(免許証が取れない理由などがある場合を除く)	
全職種共通	働くうえで取得しておく良い資格などはあるでしょうか。	必須の資格というものはないが、事務職であれば、エクセル、ワード、パワーポイント、技術職はCADを使うことになるので、慣れておいた方がよい。
	採用されてすぐに部分休業を取得することは可能か。	条件がそろっていれば可能である。
	職場の雰囲気はどんな風か	部署によって雰囲気は変わるがどこの部署も、職員同士が声を掛け合って仕事をしている。
	ジョブローテーションはどの程度異動を経験していくものか。	基本的には3～5年でジョブローテーションがある。ただし、その時々で、組織上の必要性などから、短い場合も長い場合もあり得る。
	派遣対象の条件と期間について	条件は特段ないが、人材育成方針に基づき、20代後半から30代前半の職員を中心に選考している。期間については、派遣先との協議になるが、2年のところが多い。
	(既卒者について)前倒し採用の時期について相談できるか。	市の定員の関係で、合格者の中から前倒し採用について、相談することになる。こちらから時期を提示するが、その際に具体的な採用時期を相談していくこととなる。
	テレワーク制度などはどの様なものか。また、全体の何割くらいが利用しているか。	市役所の仕事は、窓口、事業を行う課もあり、課によって利用状況はさまざまであるが、その中でも、コロナ禍を契機に、働き方改革の一環として進んできている。利用者は約1割程度である。
たばこ祭や選挙時の従事について	このことに限らず、他課の仕事について応援職員として従事することはある。たばこ祭は大きなお祭りなので、祭の主担当ではない課でも活動のPRとして出る場合もある。	
事務職Bについて	障害によって、試験の評価に影響があるか	採用試験は、それぞれの試験の結果で判断している。障害については試験の結果に反映しない。
	事務職Aと事務職Bの相違点や配慮について	仕事内容は同じ。障がいを持っている方は、その障害に対する配慮希望事項に応じて職場環境などを配慮する。